

設立趣旨書の記載例

設 立 趣 旨 書

設立趣旨書については、次のことが第三者にもわかるように自由に記載してください。

- ① 法人の設立を発起するに至った動機や経緯
- ② 法人として行おうとする活動(及び事業)
- ③ 活動が不特定かつ多数のものの利益の増進(公益)に寄与すること

〈記載の展開例〉

ステップ1 法人として取り組んでいこうとする社会的課題の現状・背景



ステップ2 その社会的課題がどうなることが望ましい状態だと考えるか



ステップ3 望ましい状態に向け、その社会的課題にどのような解決策があるか



ステップ4 その社会的課題に対し今までにどのような活動をしてきたのか
(既に任意団体として活動を行っている団体についてはその活動内容等)



ステップ5 今後どのような形で取り組んでいこうと考えているのか(法人として行おうとする活動・事業)、またその活動が不特定かつ多数のものの利益の増進(公益)にどのように寄与するのか



ステップ6 なぜ、任意団体や他の法人格ではなく特定非営利活動法人を設立しようとしたのか

ステップ5の今後の活動内容については特に重要なパートです。
できるだけ具体的に記載してください。

日付は「設立総会の日」～「申請日」までの日にちが入ります。
「設立総会の日」より前の日付にはなりません。

年 月 日

法人の名称 特定非営利活動法人 ○○○○

設立代表者 川 崎 太 郎

A4用紙1枚を目安に、
わかりやすくまとめて
ください。

押印の必要はありません。